I A福岡市

イネカメムシの補正防除について

管内の一部の普通期水稲圃場でイネカメムシが発生しています。出穂した籾の胚を好んで吸汁するため、不稔となり、穂が垂れずに立ったままの状態になります。現在、実害は出ていませんが、圃場内で多発している場合は、以下の薬剤を散布(補正防除)して下さい。

| 栽培区分 | 農薬名 | 使用量(10a) | 収穫前日数 |
|------------------------------|------------|-------------------|-------|
| 一般米 産地指定米 | スタークル粉剤DL | 3∼4kg | 7日前 |
| | スタークル粒剤 | 3kg | 7日前 |
| | スタークル顆粒水溶剤 | 2,000~3,000倍 | 7日前 |
| 一般米 産地指定米 赤とんぽ米 | トレボン粉剤DL | 3∼4kg | 7日前 |
| | トレボン乳剤 | 2,000倍 (100 L) | 14 日前 |

- ※地域や圃場により発生状況が異なるため、本田での発生状況を確認して散布して下さい。
- ※スタークルは、赤とんぼ米では使用不可です。赤とんぼ米で、止むを得ず スタークルを使用する場合は、必ず散布前にグリーンセンターに申し出て、 栽培区分の変更を行って下さい。

【イネカメムシの成虫】





【不稔となった穂】

